

取扱説明書

FlexScan L771

液晶カラーディスプレイ



絵表示について

本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。


警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。


注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。




注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。



禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。



行為を強制したり指示するものです。たとえば  は「アース線を接続すること」を示しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、社団法人日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、平成6年10月3日付け通商産業省エネルギー庁公益事業部長通達、6資公部 第378号、家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



Copyright© 2000 株式会社ナナオ All rights reserved.


1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Apple、MacintoshはApple Computer Inc. の登録商標です。IBM、VGAはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。VESA、DPMSはVideo Electronics Standards Associationの商標です。Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。NECは日本電気(株)の登録商標です。

ScreenManager、PowerManager、i-Soundは株式会社ナナオの商標です。EIZO、FlexScanは株式会社ナナオの登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

もくじ

 使用上の注意	4
第1章 はじめに	10
1-1. 特長	10
1-2. 梱包品の確認	11
1-3. 各部の名称	12
第2章 接続手順	14
2-1. 接続の前に	14
2-2. 接続手順	15
第3章 ScreenManager	17
3-1. 操作方法	17
3-2. 機能一覧	18
3-3. 特殊機能	19
第4章 画面調整 / 設定	20
4-1. 画像調整	20
4-2. 低解像度の画面を表示した場合	24
4-3. カラー調整	26
4-4. 節電設定について	28
第5章 USBの活用	29
第6章 2台のコンピュータをつなぐ	31
第7章 アーム取付方法	33
第8章 故障かなと思ったら	35
第9章 お手入れ	39
第10章 仕様	40
第11章 用語集	42
第12章 さくいん	44
第13章 付録	45
アフターサービス	51



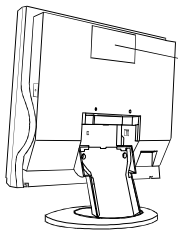
使用上の注意

重要

本製品は、日本国内専用品として製造・販売されております。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。

ご使用になる前には、「使用上の注意」およびディスプレイ背面の「警告表示」をよくお読みになり、必ずお守りください。

【背面警告表示位置】



CAUTION: Risk of electric shock. Do not open.
ATTENTION: Risque de choc électrique. Ne pas ouvrir.
ACHTUNG: Gefahr des elektrischen Schlages. Rückwand nicht Entfernen.
警告：高圧注意。サービスマン以外の方は裏ぶたをあげないでください。
内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。



The equipment must be connected to a grounded main outlet.
Jordet stikkontakt skal benyttes når apparatet tilkobles datanett.
Apparaten skall anslutas till jordat nätuttag.
電源コードのアースは必ず接触してください。

警告

万一、異常が発生したら、電源プラグをすぐ抜く

異常現象（煙、変な音、においがするなど）が発生した場合、ただちに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用されると火災や感電、故障の原因となります。



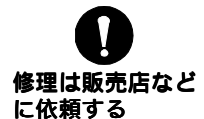
裏ぶたを取り外したり、改造したりしない

本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。



修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する

お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。修理は専門のサービスマンがおこないます。

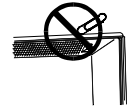




警告

異物を入れない

通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電、故障の原因となります。



異物を入れない

液体を置かない

本体内部に液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。
万一、本体内部に液体をこぼしたり、異物を落としてしまった場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。点検、修理の必要があります。



液体を置かない

安定した場所に置く

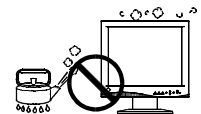
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置くと、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



安定した場所に置く

次のような場所には置かない

火災や感電、故障の原因となります。
湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。
油煙や湯気が直接当たるような場所や熱器具、加湿器の近く。



設置場所に注意

プラスチック袋はお子様の手の届かないところに保管する

ディスプレイを包装してあるプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



プラスチック袋
で遊ばない

i・Sound (オプションスピーカー) への電源端子のふたはお子様の手の届かないところに保管する

i・Sound を取り付けた際に取り外した電源端子のふたを、お子様が誤って飲み込むと窒息の原因となります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

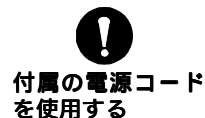


取り外した電源端子
のふたの保管場所に
注意する

警告

電源コードは必ず付属のものを使用する

それ以外の電源コードを使用すると火災や感電の原因となります。



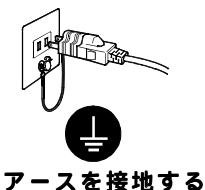
電源プラグを抜くときはプラグ部分を持つ

電源コードやケーブル類を抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグの部分を持ってください。コード部分を引っ張るとコードが傷ついて、火災、感電の原因となります。



電源コードのアースリードを接地する

電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全および電磁界輻射低減のため、アースリード(緑)を必ず接地してください。接地する場合は、必ず電源プラグを電源につなぐ前におこなってください。また接続を外す場合は、先に電源プラグを抜いてからおこなってください。感電の原因となります。



二芯アダプタのアースリード線、および三芯プラグのアース部が、使用していないコンセントの電極に接触しないようにしてください。

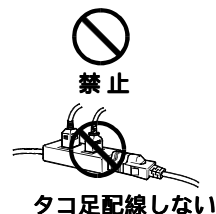
なお、本製品は日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの漏洩電流に関するガイドライン(PC-11-1988)に適合しております。

誤った電源接続をしない

表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

タコ足配線はしないでください。火災や感電の原因となります。

電源はコンピュータのサービスコンセントなどから取らないでください。火災や感電の原因となります。



電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせたり、引っ張ったり、加工したり、束ねて結んだりすると電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)使用しないでください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない

雷が鳴り出したら電源プラグや電源コード、ケーブル類には絶対に触れないでください。感電の原因となります。



⚠ 警告

アームに取り付ける場合は確実に設置する

アーム(あるいは別のスタンド)を使用する場合は、それらの取扱説明書の指示にしたがい確実に設置してください。なお、取り付けには、必ず本機に付属しているネジを使用してください。確実に設置されていないと、外れて落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。また、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には必ず元のネジを使用し、確実に固定してください。



確実に取り付ける

液晶パネルが破損した場合は素手で触れない

液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れないでください。触れる場合には、液体を通さないポリ手袋などを使用してください。もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。



液晶パネルが破損した場合は、素手で触れない

廃棄する場合、一般の廃棄物と一緒にしない

ごみ廃棄場で処分されるごみの中に液晶ディスプレイを捨てないでください。本機に使用の蛍光管(バックライト)の中には水銀が含まれていますので、廃棄にあたっては地方自治体の条例または規則にしたがってください。



一般の廃棄物と一緒にしない

⚠ 注意

運搬のときには、以下のことに注意する

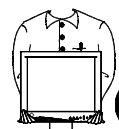
接続してある電源コードやケーブル類、i・Sound(取り付けてある場合)を外してください。手足や周囲にケーブルやコードを引っ掛けたり、移動中にi・Soundが外れて落ちたりして、けがの原因となることがあります。

ディスプレイを移動させるときは、右図のように画面の下部を両手で持つようにしてください。落としたりするとけがや故障の原因となることがあります。

ボタンなどで液晶パネル面を傷つけたり、周囲のものにぶつかけたりしないでください。破損したり、けがの原因となることがあります。



コードやケーブル、i・Soundは外して移動する



持ち方に注意



パネル面を傷つけない

⚠ 注意

通風孔をふさがない

通風孔の上や周囲に本や書類など、ものを置かないでください。
風通しの悪い狭いところに置かないでください。
横倒しや逆さにして使わないでください。
上記のようにして通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や故障、感電の原因となることがあります。



通風孔をふさがない

屋外や車載用に使わない

本機は屋内専用仕様です。屋外や車載用に使わないでください。火災や感電、故障の原因となることがあります。



屋外、車載使用禁止

ディスプレイの角度を変える際に、i・Sound（取り付けてある場合）を持って動かさない

すき間に手をはさんでけがをしたり、i・Soundが外れたりする原因となることがあります。



i・Sound部分を持って角度を変えない

一日の作業の終わりや長期不在などで、本製品を使用しない場合には、安全および省エネルギーのため電源プラグも抜く



電源プラグを抜く

濡れた手で電源プラグを抜いたり、差し込んだりしない

感電の原因となることがあります。



濡れ手禁止

電源プラグの周囲にもものを置かない

異常現象が発生した場合、すぐ電源プラグを抜くことができるように、周辺にもものを置かないでください。



禁止

クリーニングの際は電源プラグも抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

クリーニングの際には溶剤や薬品などを使用しない

キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。



使用禁止

電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となることがあります。



定期的に掃除する



正しくご使用いただくために

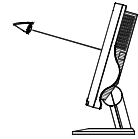
無理な姿勢で長時間使い続けると健康を損ねる原因となることがあります。以下の点に注意してご使用ください。

イスに深く腰掛け、背筋を伸ばす

イスの高さを足の裏全体が着く高さに調節する

両手が床とほぼ平行になるようにする

ディスプレイ画面は目の高さよりやや低い位置に設置する



画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響を及ぼすことがあります。状況に応じてディスプレイ画面の明るさを調整してください。

長時間ディスプレイ画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休憩を取ってください。

オプション品のi・Soundを取り付けるとき以外は、本機底面の電源端子のふたを外さないでください。i・Soundについては、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネルについて

画面上に欠点、発光している少数のドットが見られることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、製品本体の欠陥ではありません。

液晶パネルに使用される蛍光管(バックライト)には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。

(液晶パネルを押したあとが残った場合、画面表示を白い画面などに変更すると解消されることがあります。)



液晶パネルを固いものや先の尖ったもの(ペン先、ピンセット)などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

第1章 はじめに

このたびは当社液晶カラーディスプレイをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ます。

1-1. 特長

2系統信号入力搭載

水平周波数：27 ~ 94kHz

垂直周波数：50 ~ 85Hz (1600 × 1200 モード時：50 ~ 75Hz)

表示解像度：1600 ドット × 1200 ライン

拡大表示時の画面調整にスムージング (ソフト ~ シャープ) 機能搭載

オートアジャスト機能、画面調整ソフト (付属) により画面調整が容易

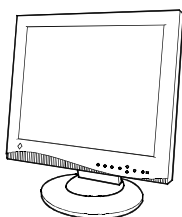
ColorManagement 機能搭載

USB ハブ機能搭載

1-2. 梱包品の確認

以下のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

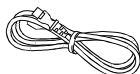
ディスプレイ本体



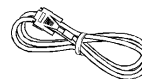
二芯アダプタ



電源コード



信号ケーブル



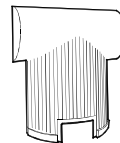
(MD-C87/MD-C100)

コネクタカバー



スタンドカバー

(本体に付いています)



EIZO USB ケーブル (MD-C93)

標準色 (グレー) キャビネット仕様のみ付属



ア - ム (スタンド) 取り付け用ネジ

M4 x 12mm 4本



「EIZO LCD ユーティリティディスク」
(Windows®/Macintosh 共通)



取扱説明書 (本書)



保証書

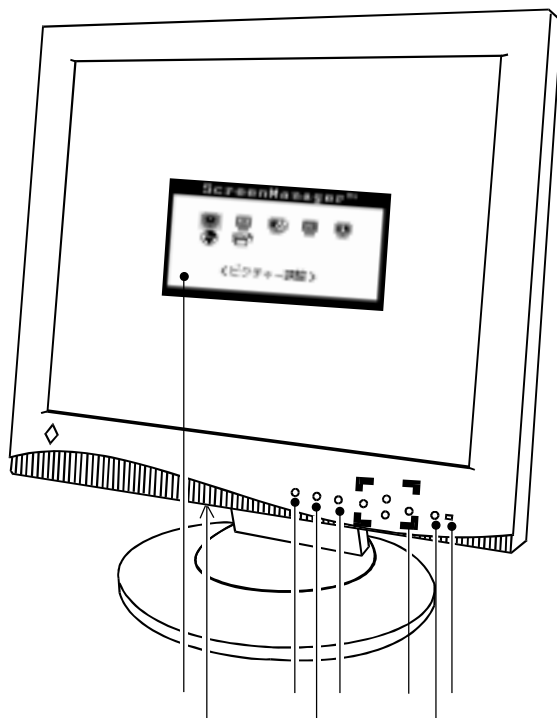


参考

梱包箱や梱包材は、本機の移動や輸送用に保管していただくことをおすすめします。

1-3. 各部の名称

前面



ScreenManager™

i・Sound™ (オプションスピーカー) 用電源端子カバー (底面)

入力切り替えボタン

オートボタン

エンターボタン

コントロールボタン

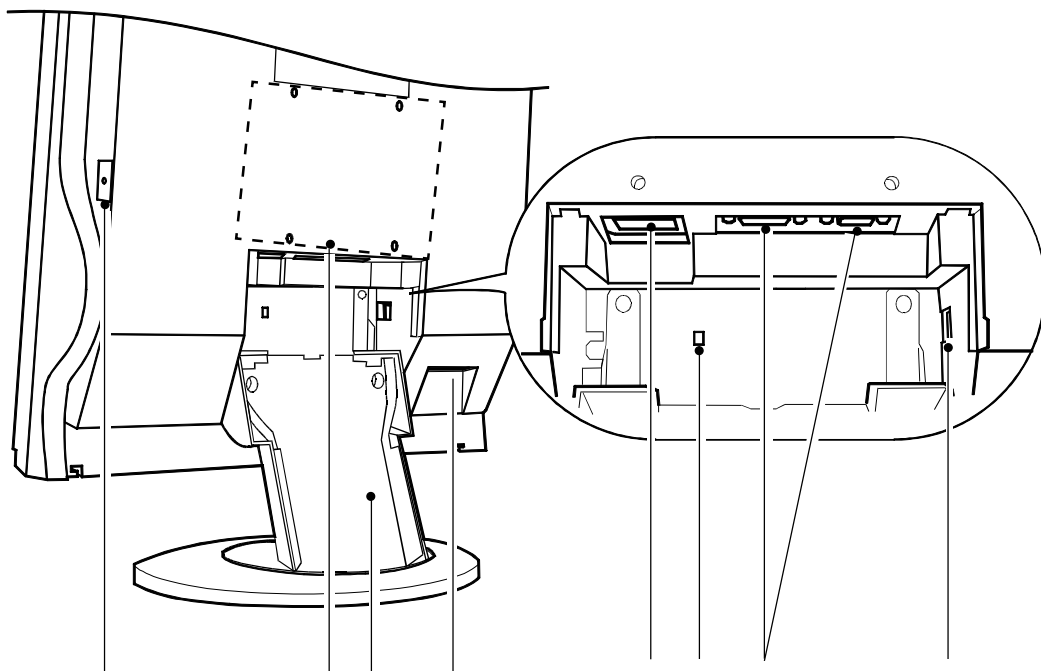
電源ボタン

電源ランプ ¹

色	ディスプレイの状態
緑	オペレーションモード
黄	節電モード
黄ゆっくり点滅	電源ボタンオフ状態 (主電源スイッチオン)

¹ オフタイマー設定時の電源ランプ表示についてはp.19を参照してください。

背面



主電源スイッチ
 アーム / スタンド 取り付け穴 ² × 4
 スタンド ²
 USB ダウンストリームポ - ト (4 ポート)
 電源コネクタ
 盗難防止用ロック ³
 D-SUB15 ピン (ミニ) 入力コネクタ × 2
 USB アップストリームポ - ト (1 ポート)

² 本機は、スタンド部分を取り外してアーム (別のスタンド) を取り付けることができます。第7章 アーム取付方法を参照ください。

³ 盗難防止用ロックは、Kensington社製のマイクロサーバーセキュリティシステムに対応しています。日本国内総販売店の連絡先は、以下のとおりです。

日本ポラデジタル株式会社
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀1丁目5番2号 はごろもビル5F
 Tel:03-3537-1070 Fax:03-3537-1071

第2章 接続手順

2-1. 接続の前に

今まで使用していたディスプレイを本機に置き換える場合、コンピュータと接続する前に、画面設定（解像度^{p.42}、周波数）を下記を参照し、必ず本機で表示できる設定に変更しておいてください。

解像度	垂直周波数	備考
640 x 480	～ 85 Hz	VGA, VESA
720 x 400	70 Hz	VGA Text
800 x 600	～ 85 Hz	VESA
832 x 624	75 Hz	Apple Macintosh
1024 x 768	～ 85 Hz	VESA
1152 x 870	75 Hz	Apple Macintosh
1152 x 900	～76 Hz	SUN WS
1280 x 960	～ 85 Hz	Apple Macintosh
1280 x 1024	～ 85 Hz	VESA
1600 x 1200	～ 75 Hz	VESA

参考

ディスプレイのプラグアンドプレイ機能について

お使いのコンピュータがVESA DDCに対応したシステムの場合、本機をコンピュータに接続するだけで特別な設定をすることなく、最適な解像度、リフレッシュレートの設定が可能になります。

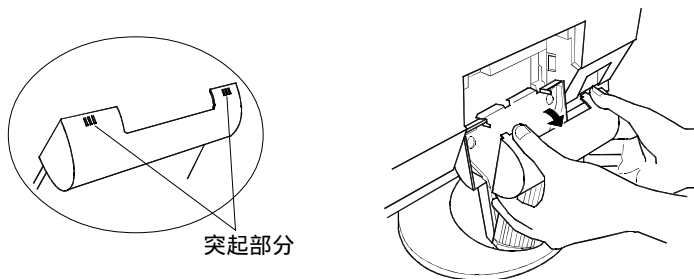
2-2 接続手順

注意点

ディスプレイとコンピュータの電源が入っていないことを確認してください。

1. ディスプレイ本体よりスタンドカバーを取り外します。

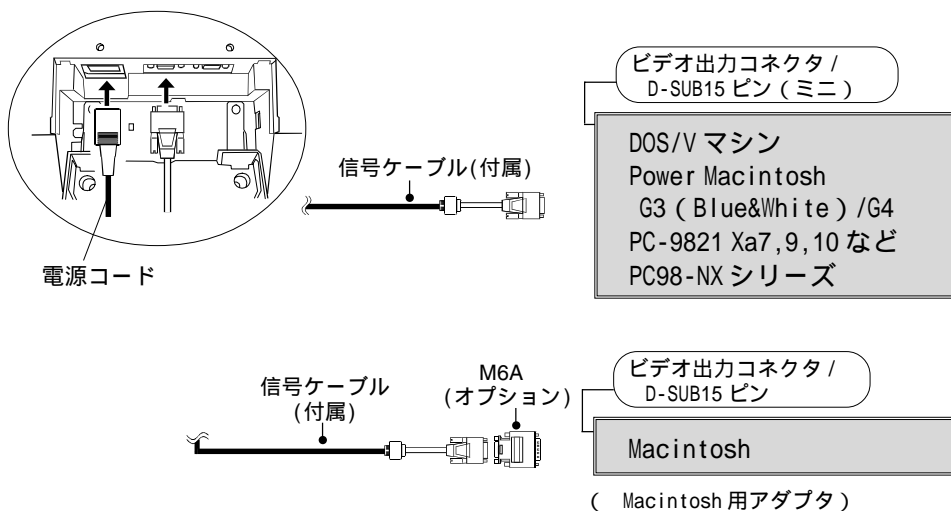
カバー上部の突起部分を押しながら、手前に引くようにしてスタンドカバーを外します。



2. 信号ケーブルをD-SUB 入力コネクタとコンピュータに接続します。

信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。

[ディスプレイ背面]



3. 付属の電源コードを電源コネクタに接続します。

警告

電源コードは必ず付属のものを使用する

それ以外の電源コードを使用すると、火災や感電の原因となります。

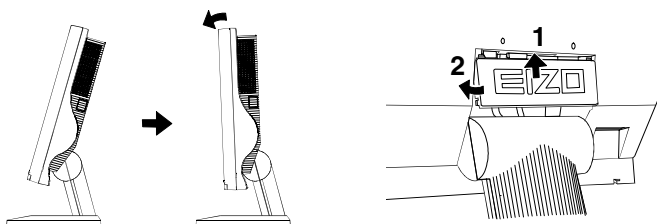


付属の電源コード
を使用する

4. スタンドカバーおよびコネクタカバーを取り付けます。

カバー上部の突起を押しながら、スタンドカバーを閉じます。

パネルを水平にして、コネクタカバーを取り付けます。



5. 電源コードを電源コンセントに接続します。

警告

電源コードのアースリードを接地する

安全および電磁界放射低減のため、アースは必ず接続してください。アース接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前におこなってください。外す場合は、先に電源プラグを電源から抜いてください。順番を間違えると感電の原因となります。



アースを接地する

6. 主電源スイッチを入れます。

ディスプレイの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。電源ランプが点灯（緑色）し、画面が表示されます。

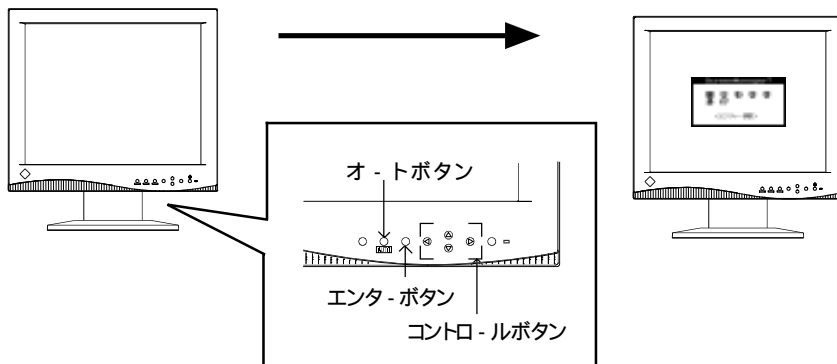
電源スイッチを入れても画面が表示されない場合には、第8章 故障かなと思ったら（p.35）を参照してください。

使用後は、電源を切ってください。

第3章 ScreenManager

3-1. 操作方法

ScreenManagerはディスプレイの調整に使用し、メインメニューとサブメニューがあります。調整はフロントパネル上のエンターボタンと、上・下・左・右のコントロールボタンにておこないます。



1. メニューの表示

フロントパネルのエンターボタンを押し、メインメニューを表示します。

メインメニュー-



2. 調整 / 設定

コントロールボタンで、調整/設定したい項目を選択し、エンターボタンを押して、選択した項目のサブメニューを表示します。

コントロールボタンで、調整/設定したい項目を選択し、エンターボタンを押して、選択した項目の調整/設定メニュー-を表示します。

コントロールボタンで調整/設定し、エンターボタンを押して確定します。

3. 終了

サブメニューより<リターン>を選択し（‘下’のボタンを2回押すと移動します。）、エンターボタンを押して、メインメニューに戻ります。

メインメニューより<メニューオフ>を選択し（‘下’のボタンを2回押すと移動します。）、エンターボタンを押して、ScreenManagerを終了します。

参考

エンタ - ボタンをすばやく続けて2回押すと、どの調整画面からでもScreenManagerを終了させることができます。

ScreenManagerは表示中に何も操作をしないと、約45秒後に自動的に消え終了します。そのときの画面調整 / 設定状態は登録されません。

3-2. 機能一覧

ScreenManagerの調整、および設定項目一覧表です。

メインメニュー -	サブメニュー -	調整 / 設定内容
ピクチャ - 調整	クロック	「第4章 画面調整 / 設定」参照
	フェ - ズ	
	ポジション	
	解像度	
	スム - ジング	
	コントラスト	
	ブライトネス	
ColorManagement	レンジ調整	
	スタンダードモード	
	・色温度	
	カスタムモード	
	・色温度	
	・色の濃さ	
	・色合い	
PowerManager	VESA DPMS	
	EIZO MPMS	
	その他	
その他	拡大モ - ド ボ - ダ -	
	入力プライオリティ	優先的に表示される信号を選択 (p.32 参照) できます。
	オフタイマ -	タイマー (使用時間) を設定できます。(p.19 参照)
	ビ - プ音	ビ - プ音を設定できます。(p.41 参照)
	メニュー - ポジション リセット	ScreenManager画面位置を移動できます。調整 / 設定状態をすべて初期設定に戻すことができます。(p.41 参照)
インフォメ - ション	インフォメ - ション	現在の設定状況が確認できます。
言語選択	英・ドイツ・フランス・スペイン・イタリア・スウェーデン・日本	ScreenManagerの言語が選択できます。

3-3. 特殊機能

調整ロック機能

一度調整 / 設定した状態をむやみに変更したくないときにご利用ください。

ロックされる機能	ScreenManager による調整 / 設定 オートボタン
ロックされない機能	コントロールボタンによるコントラスト・ブライツネス調整 入力切り替えボタン

[設定方法]

フロントパネルの電源ボタンを押して、いったん電源を切ります。その後、オートボタンを押しながら電源を入れると、調整ロックがかかり画面が表示されます。

[解除方法]

フロントパネルの電源ボタンを押して、いったん電源を切ります。その後、オートボタンを押しながら再度電源を入れると、調整ロックが解除され画面が表示されます。

タイマー機能

ディスプレイの使用時間を設定することにより、設定した時間が終了すると自動的にディスプレイの電源がオフされます。ディスプレイに長時間同じ画像を表示させていると生じる残像現象^{p.43}を軽減させるための機能です。一日中同じ画面を表示させておくような場合にご利用ください。

[設定方法]

ScreenManager <その他>メニューより<オフタイマー>を選択します。
「有効」を選択した後、ディスプレイの使用時間（1H～23H）を設定します。

[オフタイマーの流れ]

タイマー	ディスプレイの状態	電源ランプ
設定時間（1H～23H）	オン	緑点灯
設定時間終了15分前	予告期間 ^{※1} (ピピッと音がします。)	緑点滅
設定時間終了後	電源オフ	黄ゆっくり点滅

¹ 予告期間中にフロントパネルの電源ボタンを押すと、押した時点から90分延長することができます。延長は制限がなく何度でもできます。

[復帰方法] フロントパネルの電源ボタンを押します。

注意

節電モード時でもオフタイマーは機能しますが、予告機能は働きません。予告なしに電源がオフされます。

第4章 画面調整 / 設定

4-1. 画面調整

液晶ディスプレイの画像の調整とは、使用するシステムに合わせ、画像のちらつきを抑えたり画面位置や画面サイズを正しく調整するためのものです。快適に使用していただくために、ディスプレイを初めてセットアップしたときや使用しているシステムの設定を変更した場合には、ScreenManagerを使用して画像を調整していただくことをおすすめします。付属のユーティリティディスクに画像調整用プログラムが含まれていますのでご利用ください。

調整手順

注意点

調整はディスプレイの電源を入れて、20分以上経過してからおこなってください。
(内部の電気部品の動作が安定するのに約20分かかります。)

1. フロントパネルのオートボタンを押します。

“もう一度オートボタンを押すとオートアジャストが実行されます”のメッセージが5秒間表示されます。メッセージが表示されている間にもう一度オートボタンを押すと、オートアジャスト機能が働き(動作中であることを示す画面が表示されます)、クロック、フェーズ、表示位置、解像度が調整されます。

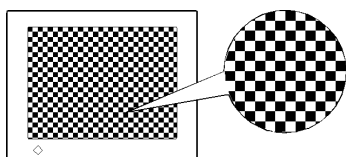
オートボタンで調整しきれない場合は以降の手順にしたがって調整をおこなってください。

2. 画面調整用プログラムをインストールします。

「EIZO.LCDユーティリティディスク」(付属品)より、ご使用のシステムに対応した「画面調整用プログラム」をディスク内のreadmeja.txtあるいは「お読みください」ファイルにしたがって、インストールし起動します。起動後はプログラムの指示にしたがって調整してください。


参考

ご使用のシステムに対応したプログラムがない場合は、画面に1ドット抜きのパターン(下記参照)などを表示して以下の手順に進んでください。



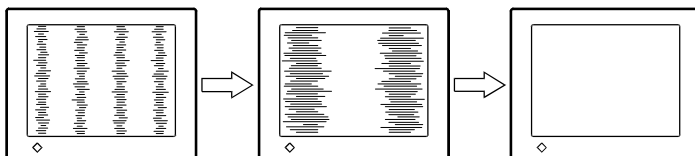
3. ScreenManager の <ピクチャー調整> により調整します。

(1) 画面上に縦縞が出ている場合

 クロック p.42) で調整します。

<クロック> を選択し、左・右のコントロールボタンを使用して縦縞が消えるように調整します。調整が合ったポイントを見逃しやすいので、コントロールボタンはゆっくり押し調整するようにしてください。


調整後、画面全体ににじみやちらつき、横線が出た場合は次の「(2)フェーズ調整」にすみ調整をおこなってください。



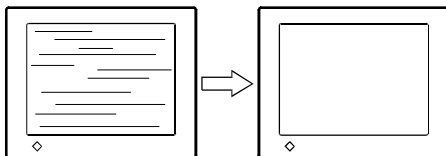
注意点

クロックを調整すると、水平の画面サイズも変化します。

(2) 画面全体がちらついたり、にじむように見える場合

 フェーズ p.43) で調整します。

<フェーズ> を選択し、左・右のコントロールボタンを使用して最もちらつきやにじみのない画面に調整します。



注意点

お使いのコンピュータやグラフィックスボードによっては、完全に消失しないものがあります。

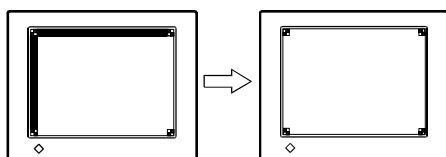
(3) 画面の表示位置がずれている場合

ポジションで調整します。

液晶ディスプレイは画素数および画素位置が固定であるため、正しい表示位置は1箇所です。ポジション調整とは画面を正しい位置に移動させるための調整です。

<ポジション> を選択し、画像の左上とマーカーが合うように上・下・左・右のコントロールボタンで調整します。

調整後、画面に縦縞が現れた場合は、「(1)クロック調整」に戻り、再度調整をおこなってください。(クロック フェーズ ポジション)



(4) 余分な画像が表示されていたり、画面が切れている場合

解像度を確認します。

入力信号の解像度と、解像度調整画面に表示されている解像度が異なる場合に調整します。


<解像度> を選択し、調整画面に表示されている解像度と、入力信号の解像度が同じになるように上・下のコントロールボタンで垂直方向の、左・右のコントロールボタンで水平方向の解像度を調整します。

表示ドット数が多いため、余分な画像が表示されている



表示ドット数が少ないため、画像が切れている

4. 信号の出力レベル（ダイナミックレンジ）を調整します。

 レンジ調整 p.43) で調整します。

信号の出力レベルを調整し、全ての色階調(0～255)を表示できるように調整します。

<ColorManagement>メニューより<レンジ調整>を選択し、レンジ調整画面を表示させます。

[自動調整]

調整画面を表示させた状態で、フロントパネルのオートボタンを押します。レンジが自動的に調整され、最大の色階調で画像を表示します。(調整にしばらく時間がかかります。)

5. コントラストを調整します。

 コントラストで調整します。


赤・緑・青の信号の明るさを同時に調整し、お好みの状態に調整します。

<ピクチャー調整>メニューより<コントラスト・ブライトネス>を選択し、左・右のコントロールボタンで調整します。

注意点

調整値が100%を超えると、全ての階調を表示できないことがあります。

6. 明るさを調整します。

 ブライトネスで調整します。

バックライトの明るさを調整し、画面全体の明るさをお好みの状態に調整します。

<ピクチャー調整>メニューより<コントラスト・ブライトネス>を選択し、上・下のコントロールボタンで調整します。

参考


直接コントロールボタンを押しても、コントラスト・ブライトネスの調整ができます。

調整後はエンターボタンを押してください。

4-2. 低解像度の画面を表示した場合

低解像度の画面は自動的に画面いっぱいに表示されますが、<その他>メニューの<拡大モード>機能を使用して表示サイズの切り替えが可能です。

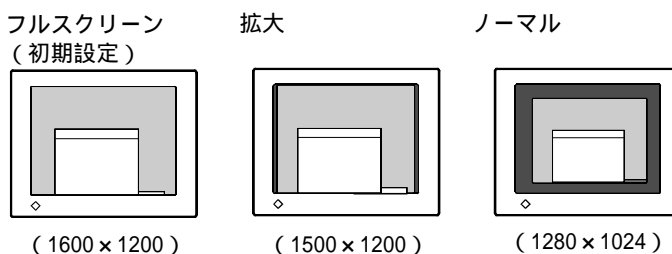
1. 画面の表示サイズを変更する場合

 **拡大モード** で切り替えます。

<その他>メニューより<拡大モード>を選択し、上・下のコントロールボタンでモード（拡大 / ノーマル）を選択します。

フルスクリーン	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率は縦・横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。
拡大	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率を縦・横一定にするため、水平・垂直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。
ノーマル	設定した解像度のままの大きさで画像が表示されます。

例: 1280 × 1024 を表示した場合



2. 文字や線がぼやけてみえる場合

スムージング調整をします。

低解像度を「フルスクリーン」、「拡大」モードにて表示した場合、表示された画像の文字や線がぼやけて見える場合があります。

<ピクチャー調整>メニューより<スムージング>を選択し、1～5段階(ソフト～シャープ)からお好みに応じて選択します。

注意点

<スムージング>アイコンは以下の解像度では選択できません。

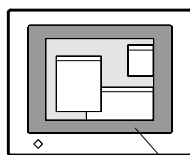
- * 1600 × 1200 の場合
- * <拡大モード>で解像度を2倍に拡大した場合
(例:800 × 600 を 1600 × 1200 に拡大設定)

3. 画像の表示されない部分(ボーダー)の明るさを設定する場合

ボーダーにて設定します。

「ノーマル」、「拡大」モード時には、画面の周囲に画像の表示されない暗い部分が表示されます。

<その他>メニューより<ボーダー>を選択し、左・右のコントロールボタンで調整します。



ボーダー

4-3. カラー調整

ScreenManager の < ColorManagement > メニューで画面のカラーを調整できます。

カラー調整の前に

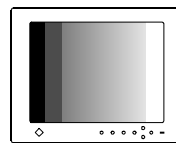
調整はディスプレイの電源を入れて、20分以上経過してからおこなってください。
(内部の電気部品の動作が安定するのに約20分かかります。)

カスタムモードでカラーの調整をおこなった場合は、必ず < セーブ > を選択し、調整した状態を記憶させてください。セーブせずに電源をオフすると、調整状態は失われます。

ディスプレイにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

カラーの調整をおこなうときは、まずはじめに < レンジ調整 > をおこなってください。(p.23 参照)

< レンジ調整 > は右図のようなグラデーション画面を表示しておこなうことをおすすめします。



1. 色温度^{p.42} の選択

K 色温度を選択します。

4000K ~ 10000Kまで500K単位で選択します(9300K除く)。初期設定は「オフ」です。

カスタムモードで色温度を変更した場合には、< セーブ > を選択し、調整値を記憶させてください。

参考

「K」表示は調整値の目安としてご利用ください。

4000Kより低く、あるいは10000Kより高く設定すると、設定が「オフ」になります。

< ゲイン調整 > (p.27 参照) をおこなうと、設定した色温度は無効となり、「オフ」に変わります。

2. 色を鮮やかにする場合



色の濃さで調整します。

-16 ~ 16の間で調整します。最小値(-16)で白黒の画面となります。

調整後は<セーブ>を選択し、調整値を記憶させます。

注意点

本機能を使用することにより、全ての色階調を表示できないことがあります。

3. 肌色などを好みの色合いにする場合



色合いで調整します。

-20 ~ 20の間で調整します。

調整後は<セーブ>を選択し、調整値を記憶させます。

注意点

本機能を使用することにより、全ての色階調を表示できないことがあります。

4. 赤・緑・青をそれぞれ調整し、好みの色調にする場合



ゲイン (p.42) にて色調を調整します。

赤、緑、青のそれぞれの明度を調整することにより、色調を自分でつくります。

100%の状態が何も調整していない状態となります。背景が白またはグレーの画面を表示して調整してください。

調整後は<セーブ>を選択し、調整値を記憶させます。

参考

「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。

本設定は<色温度>(p.26参照)の設定をすると無効となります。ゲインの設定は何も調整していない状態(すべての色が100%)に変わります。

4-4. 節電設定について

本機は「VESA DPMS^{p.42)}」に準拠し、さらにスクリーンセーバー（模様なし）など、ブランク（黒）の画面に連動する「EIZO MPMS^{p.42)}」を採用しています。

1. コンピュータの節電機能「VESA DPMS」を使用する場合：

【設定方法】

コンピュータの節電機能を設定します。

< PowerManager >メニューより、< VESA DPMS >を選択します。

【節電の流れ】

コンピュータの状態		ディスプレイの状態	電源ランプ	消費電力
オン		オペレーションモード	緑	53W
節電モード	スタンバイ サスペンド オフ	節電モード	黄	3W以下

【復帰方法】 キーボードまたはマウスを操作します。

2. スクリーンセーバー（黒画面）に連動させる場合：

【設定方法】

コンピュータのスクリーンセーバーの「模様なし」や画面がブランク（黒）になるパターンを設定します。

< PowerManager >メニューより< EIZO MPMS >を選択します。

【節電の流れ】

コンピュータの状態		ディスプレイの状態	電源ランプ	消費電力
オン		オペレーションモード	緑	53W
・スクリーンセーバーが働く ・省エネルギー設定が働く (Macintosh)		節電モード	黄	3W以下

【復帰方法】 キーボードまたはマウスを操作します。

注意点

Macintoshの「省エネルギー設定」をご使用の場合は< EIZO MPMS >を設定してください。

完全な節電のためにはディスプレイの電源をオフすることをおすすめします。また、電源プラグを抜くことで、確実にディスプレイへの電源供給は停止します。ディスプレイが節電モードに入っても、USB機器が接続されている場合、USB機器は動作します。そのためディスプレイの消費電力は、節電モードであっても接続される機器によって変化します。

第5章 USB (Universal Serial Bus) の活用

- USB 対応のシステム環境の方に -

本機はUSB規格に対応しているハブを搭載しています。

USB対応のコンピュータまたは他のUSBハブに接続することにより、本機がUSBハブとして機能し、USBに対応している周辺機器を接続できます。

必要なシステム環境

USBポートを搭載したコンピュータ、

あるいはUSB対応のコンピュータに接続している他のUSBハブ

Windows 98/2000 または Mac OS 8.5.1 以降

EIZO USB ケーブル(MD-C93)付属 (標準色(グレー)キャビネット仕様のみ)

注意点

使用するコンピュータ、OS および周辺機器によっては動作しない場合があります。各機器のUSB対応については各メーカーにお問い合わせください。

ディスプレイの主電源が入っていないと、ダウンストリームに接続している周辺機器は動作しません。

ディスプレイが節電モードの状態に入っても、USBポート(アップストリームおよびダウンストリーム)に接続されている機器は動作します。

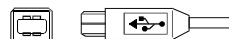
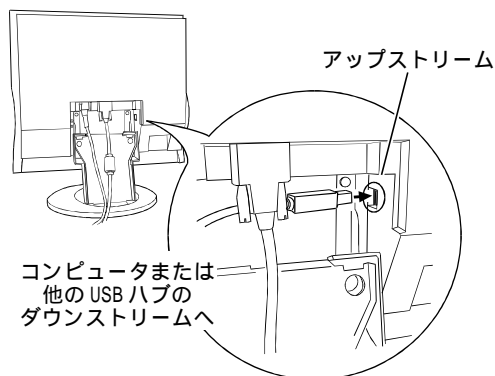
接続方法 (USB機能のセットアップ方法)

注意点

USB機能のセットアップが完了するまで、ディスプレイのダウンストリームに周辺機器を接続しないでください。

以下はWindows 98 Second Edition/2000 およびMac OS の場合の手順になります。

1. はじめにコンピュータとディスプレイを信号ケーブルで接続し(p.15参照)コンピュータを起動しておきます。
2. USB対応のコンピュータ(あるいは他のUSBハブ)のダウンストリームとディスプレイのアップストリームをUSBケーブルで接続します。



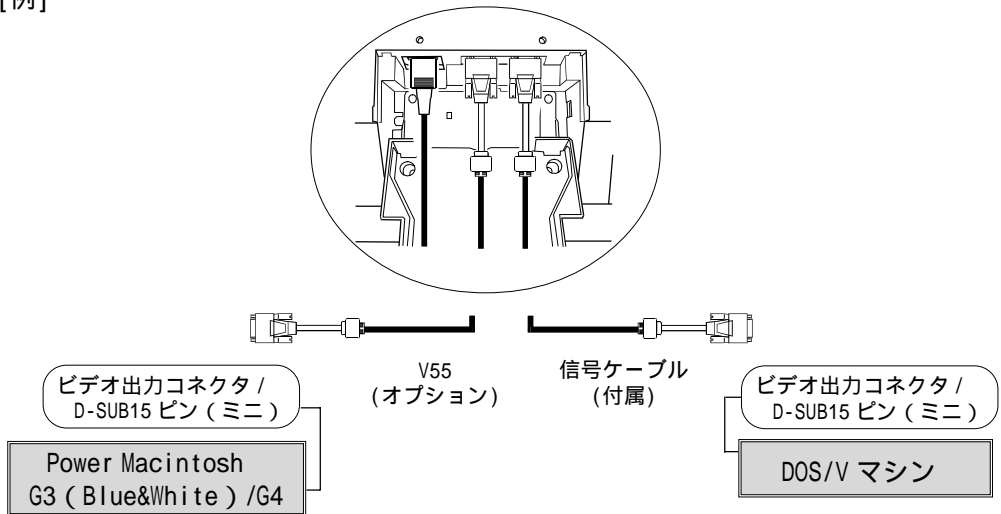
アップストリーム：
付属のUSBケーブルを接続します。
他方はUSB対応のコンピュータ
または他のUSBハブに接続します。

USBケーブルの接続により自動的にUSB機能がセットアップされます。

第6章 2台のコンピュータをつなぐ

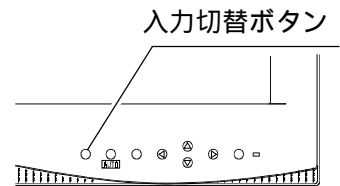
本機は、背面のシグナル1、シグナル2 コネクタに2台のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

[例]



入力信号の切り替え方法

入力切替ボタンで切り替えます。押すたびに信号が切り替わります。



優先的に表示される信号を設定する

2台のコンピュータを接続した時、どちらか一方のコンピュータを優先的に表示させることができます。ディスプレイは定期的に入力信号を確認し、<入力プライオリティ>設定で優先のおかれている信号が入力されてきた場合、そちらの信号に自動で切り替わります。

コンピュータが1台しか接続されていない場合は、優先信号がシグナル1またはシグナル2のどちらに設定されていても、信号は自動検知されます。

優先設定	機能
シグナル1	コンピュータが2台接続されている場合は、以下の場合に優先入力設定が機能します。 ディスプレイの電源を入れたとき。 入力信号がシグナル2であっても、シグナル1の信号状態が変化した場合。
シグナル2	コンピュータが2台接続されている場合は、以下の場合に優先入力設定が機能します。 ディスプレイの電源を入れたとき。 入力信号がシグナル1であっても、シグナル2の信号状態が変化した場合。
マニュアル	コンピュータの信号を自動検知しません。 表示させたいコンピュータの信号が接続されているコネクタをフロントパネルの入力切替ボタンで選択してください。

参考

節電機能に関して

シグナル1またはシグナル2が選択されている場合は、2台のコンピュータの両方が節電モードに入っている場合のみディスプレイの節電機能が動作します。

第7章 アーム取付方法

本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム(あるいは別のスタンド)に取り付けることが可能になります。

注意点

本機に取り付けるアーム(またはスタンド)は、以下の点に注意してお選びください。

VESA規格に適合しているもの

【VESA規格内容】

* 取り付ける部分のネジ穴間隔が100×100mmのもので、本機に付属しているネジ(M4×12mm)で取り付けができるもの(右図参照)

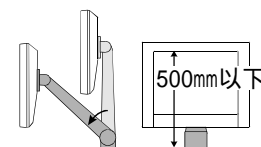
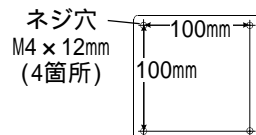
* 13.5kgまでの重さに耐えられるもの

本機を取り付けても外れたり、倒れたりしないもの

手で動かした位置に留まるもの

前後に動かすことができるもの

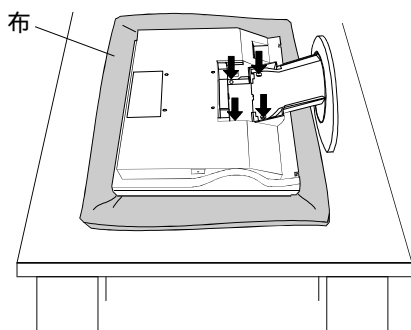
ディスプレイを取り付けて、一番低い位置に固定したとき、ディスプレイ画面の最上部からアームの取り付け位置までが500mm以下であるもの



ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。

取付方法

1. 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。



2. スタンド部分を取り外します。(別途ドライバーを準備ください。) ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ(4 x 10 S-Type Ni/Fe: 4箇所)を取り外します。
3. ディスプレイをアーム(またはスタンド)に取り付けます。

警告

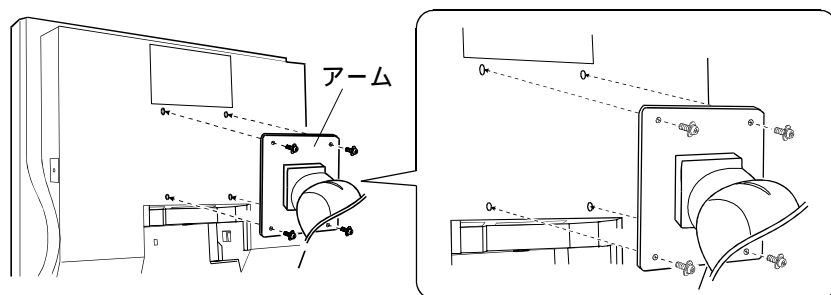
確実に設置する

アーム(またはスタンド)の取扱説明書も併せて参照の上、確実に取り付けてください。また、ネジは必ず本機に付属しているものを使用し、最後までしっかりと回してください。取り付けが不十分な場合、外れて落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。

なお、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には、必ず使用されていた元のネジ(4 x 10 S-type Ni/Fe)を使用してください。



確実に取り付ける



取り付け用ネジ

(付属) : M4 x 12mm

第8章 故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

画面が表示されない場合 項目 1、2を参照してください。

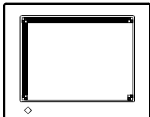


画面に関する症状 項目 3 ~ 12を参照してください。

USBに関する症状 項目 18 ~ 19を参照してください。

その他の症状 項目 13 ~ 17を参照してください。

症状	チェックポイント / 対処方法
1. 画面が表示されない 電源ランプが点灯しない	電源コードが正しく差し込まれていますか。 電源スイッチを切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
電源ランプが点灯する < 緑色 > < 黄色 > < 黄色 (ゆっくり点滅) >	コントラストおよびブライトネスの設定を確認してみてください。 マウス、キーボードを操作してみてください。 (p.28 参照) 電源ボタンを押してみてください。
2. 以下のような画面が表示される (この表示は約 40 秒間表示されます。) 信号が入力されていない場合の表示です。	この表示はディスプレイが正常に機能しているにもかかわらず、信号が正しく入力されないときに表示されます。 コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 コンピュータの電源は入っていますか。 信号ケーブルが正しく接続されていますか。 入力切替ボタンで入力信号を切り替えてみてください。
入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。(範囲外の信号は赤色で表示されます。) 例：	グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。



症状	チェックポイント / 対処方法
<p>3. 画像の位置が適正でない</p> 	<p><ポジション>調整にて画像の左上を画面上のマーカーに合わせてください。(p.22 参照) ご使用のグラフィックスボードのユーティリティなどに画像の位置を変える機能があれば、その機能を使用して調整してください。</p>
<p>4. 画像の一部が表示されない / 余分な画像が表示される</p>	<p><解像度>で入力信号の解像度と解像度調整画面の解像度が合うように調整してください。(p.22 参照)</p>
<p>5. 画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている</p> 	<p><クロック調整>で調整してみてください。(p.21 参照)</p>
<p>6. 画面全体がちらつく、にじむように見える</p>	<p><フェーズ調整>で調整してみてください。(p.21 参照)</p>
<p>7. 文字がぼやけて見える</p>	<p><スムージング>で調整してみてください。(p.25 参照)</p>
<p>8. 表示された画面の上部が下図のように歪む</p> 	<p>コンポジットシンク (X-OR) の信号とセパレートシンクの垂直同期信号が同時に入力されている場合に起こります。入力する信号をコンポジットかセパレートのどちらか一方にしてください。</p>
<p>9. 画面が明るすぎる / 暗すぎる</p>	<p><コントラスト・ブライツネス>を調整してください。(液晶ディスプレイのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイゾーサポートにご相談ください。)</p>
<p>10. 残像が現れる</p>	<p>長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えた時に前の画面の残像が現れることがあります。これは液晶の特性によるもので、別の画面が表示されてしばらく経過すると解消されます。長時間同じ画面を表示するようなときには、タイマー機能の活用をおすすめします。(p.19 参照)</p>

症状	チェックポイント / 対処方法
11. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは点灯しないドットが残る	これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
12. 画面上に干渉縞が見られる / パネルを押したあとが消えない	表示されている画面を白い画面に変更してみてください。症状が解消されることがあります。
13. ScreenManager において、<ピクチャー調整>の<スムーズング>アイコンが選択できない	以下の解像度においては選択できません。 1600 × 1200 の場合 <拡大モード>で解像度を2倍に拡大した場合選択できません。(例：800 × 600 を 1600 × 1200 に拡大設定)
14. Macintosh をご使用の場合「EIZO LCDユーティリティ ディスク」が読み込めない	ディスクを読み込むにはシステムに「PC Exchange」あるいは「File Exchange」がインストールされていることが必要です。 ディスクが読み込めず、「画面調整用プログラム」が利用できない場合でも、1ドット抜きのパターンを表示することで対応できます。(p.20参照)
15. ScreenManager が起動できない / オートボタンが効かない	調整ロックが機能していないか確認してみてください。(p.19参照)
16. オートボタンが正しく動作しない	この機能はMacintosh やWindows など表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。 DOSプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。 一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。

症状	チェックポイント / 対処方法
17. Windows 95/98/2000 において、ユーティリティディスクをインストールしても周波数が変わらない	グラフィックスボードのユーティリティソフトを使用して入力信号周波数を変えてみてください。
18. USB 機能のセットアップができない	<p>USB ケーブルが正しく差し込まれていますか。ご使用のコンピュータおよびOSがUSBに対応しているかご確認ください。 (各機器のUSB対応については各メーカーにお問い合わせください。)</p> <p>Windows 98/2000 をご使用の場合、コンピュータに搭載されているBIOSのUSBに関する設定をご確認ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。)</p>
19. コンピュータが動作しない / 接続した周辺機器が動作しない	<p>USB ケーブルが正しく差し込まれていますか。別のUSBポートに差し替えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は、エイゾーサポートにご相談ください。</p> <p>次の動作を試してみてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを再起動してみる ・直接コンピュータと周辺機器を接続してみる <p>ディスプレイ (USB ハブ) に接続しない状態で各機器が正常に動作する場合は、お買い求めの販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。</p> <p>Apple USB キーボードを本機のUSBポートに接続した場合、キーボード上の電源ボタンは機能しません。キーボード上の電源ボタンを機能させるには直接コンピュータ本体と接続してください。詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。</p>

第9章 お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

⚠ 警告

ディスプレイの周辺に液体を置かない

本体内部に液体が入ると火災や感電、故障の原因となります。万一、本体内部に液体をこぼしたり、異物を落としてしまった場合にはすぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。点検、修理の必要があります。



液体を置かない

⚠ 注意

クリーニングの際は電源プラグも抜く

プラグを差したままで、クリーニングをおこなうと感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

クリーニングの際には溶剤や薬品を使用しない

溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。



使用禁止

電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となることがあります。



定期的に掃除する

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

液晶パネル面

汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。

落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

参考

パネル面のクリーニングにはScreenCleaner(オプション品)をご利用いただくことをおすすめします。

第10章 仕様

液晶パネル	50cm (19.6) 型カラー TFT、乱反射ハードコーティング 視野角：上下 150°、左右 150° (コントラスト比 CR 5)	
ドットピッチ	0.249mm	
水平走査周波数	27kHz ~ 94kHz (自動追従)	
垂直走査周波数	50Hz ~ 85Hz (1600 × 1200 モード時は 50Hz ~ 75Hz) (自動追従)	
解像度	1600 ドット × 1200 ライン	
ドットクロック (最大)	202.5MHz	
最大表示色	1677 万色	
表示サイズ (水平 × 垂直)	398mm × 299mm	
電源	AC100-120V/220-240V ± 10%、50/60Hz、0.8A/0.4A	
消費電力	通常：53W 最大：75W (オプションスピーカおよび USB 使用時) 節電モード：3W 以下 (オプションスピーカーおよび USB 機器未接続時)	
信号入力コネクタ	D-SUB15 (ミニ) コネクタ × 2	
入力同期信号	信号形式	a) セパレート、TTL、正 / 負極性
		b) コンポジット、TTL、正 / 負極性
		c) シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性
入力映像信号	信号形式	アナログ、正極性 (0.7Vp-p/75)
ビデオ信号メモリー	28 種 (プリセット 27 種)	
プラグ&プレイ機能	VESA DDC 2B	
寸法 (本体)	472mm (幅) × 477.9mm (高さ) × 218mm (奥行き)	
(スタンドを取り外した時)	472mm (幅) × 399mm (高さ) × 93.5mm (奥行き)	
重量 (本体)	9.5kg	
(スタンドを取り外した時)	7.7kg	
環境条件	動作温度範囲：0 ~ 35、 輸送および保存温度範囲：-20 ~ 60、 相対湿度範囲：30% ~ 80% R.H. (非結露状態)	
適合規格	TCO'99、VCCI クラス B、TÜV Rheinland/S マーク、 TÜV/Rheinland Ergonomics Approved	
USB 関連	USB 規格：Rev. 1.1 準拠 通信速度：12Mbps (フルスピード) 1.5Mbps (ロースピード) ダウンストリーム供給電流：最大 500mA/1 ポート USB ポート：アップストリーム × 1 ダウンストリーム × 4	

(TCO '99: 標準色 (グレー) キャビネット仕様のみ適合)

主な初期設定（工場出荷設定）値

・コントラスト	100%
・ブライトネス	100%
・スムージング	3
・カラー調整	スタンダード / オフ（色温度）
・PowerManager	VESA DPMS
・拡大モード	フルスクリーン
・入力プライオリティ	シグナル1
・オフタイマー	無効
・ピープ音	オン
・言語選択	日本語

ピープ音設定

ピッという音	<ul style="list-style-type: none">・エンターボタンで項目を選択した場合・コントロールボタンで設定値を最大または最小にした場合・フロントパネルの入力切り替えボタンを押した場合
ピーという音	<ul style="list-style-type: none">・フロントパネルのオートボタンを押した場合・エンターボタンで登録をおこなった場合
ピッピッピッピッという音	<ul style="list-style-type: none">・ディスプレイの接続が正しくおこなわれていない場合・コンピュータの電源が入っていない場合・仕様範囲外の周波数を受信している場合
15秒に1度 ピッピッという音	<ul style="list-style-type: none">・オフタイマーで設定した電源オフ時間終了15分前（予告期間）

第11章 用語集

EIZO MPMS

(EIZO Monitor PowerManager Signaling)

当社が採用している節電機能のことです。コンピュータからのビデオ信号を判別することによって、ディスプレイの消費電力を抑えるしくみになっています。

VESA DPMS

(Video Electronics Standard Association - Display Power Management Signaling)

VESAでは、コンピュータ用ディスプレイの省エネ化を実現させるため、コンピュータ(グラフィックスボード)側からの信号の標準化をおこなっています。DPMSはコンピュータとディスプレイ間の信号の状態について定義しています。

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K:ケルビン(Kelvin)で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

- ・5000K: やや赤みがかった白色
- ・6500K: 暖色で紙色に近い白色
- ・9300K: やや青みがかった白色

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本機は横1600個、縦1200個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、1600×1200の解像度であれば、画像は画面いっぱいに表示されますが、640×480や800×600などの低解像度の画像は画面の中央に小さく表示されます。(< 拡大モード > で「ノーマル」を選択したとき)

クロック

アナログ入力方式のディスプレイにおいて、アナログ入力信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、使用しているグラフィックスシステムのドットクロックと同じ周波数のクロックを再生する必要があります。このクロックの値を調整することをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に縦縞が現れます。

ゲイン調整

赤、緑、青のそれぞれの色の値を調整するものです。液晶ディスプレイではパネルのカラーフィルターに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の3原色であり、画面上に表示されるすべての色は3色の組み合わせによって構成されます。3色のフィルターに通す光の強さ(量)をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

残像現象

同じ画面を長時間表示することによって、画面表示を変えたときに前の画面が残像として見えてしまう現象です。これは液晶の特性によるもので、別の画面が表示されてしばらく経過すると解消されます。

フェーズ

アナログ入力信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングのタイミングのこと。このタイミングを調整することをフェーズ調整といい、クロックを正しく調整した後でフェーズ調整を行うことでクリアな画像が得られます。

レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、全ての色階調を表示できるように調整します。カラー調整をおこなう前にはレンジ調整をおこなうことをお勧めします。

第12章 さくいん

A ~ Z

ColorManagement	18
EIZO LCD	
ユーティリティディスク	11, 20
EIZO MPMS	18, 28, 42
PowerManager	18, 28
ScreenManager	17
USB	29, 32, 40
VESA DPMS	18, 28, 43

あ ~ お

アーム取付方法	33
アフタ - サ - ビス	51
インフォメーション	18
色合い	18, 27
色温度	18, 26
色の濃さ	18, 27
絵表示	4
お手入れ	39
オフタイマー	18, 19

か ~ こ

外観寸法	45
解像度	14, 18, 22, 40, 42
拡大モード	18, 24
各部の名称	12
カスタムモード	18
画像調整	20
画面調整 / 設定	20
カラー調整	18, 26
機能一覧	18
クロック	18, 21, 42
ゲイン	18, 27, 42
言語選択	18
故障かなと思ったら	35
コントラスト	18, 23
梱包品の確認	11

さ ~ そ

残像	19, 42
仕様	40
使用上の注意	4
消費電力	28, 40
初期設定値 (工場出荷設定)	41
スタンダードモード	18
スモーキング	18, 25
セーブ	17, 18, 26
接続手順	15
接続の前に	14
節電設定	28
操作方法	17
その他	18

た ~ と

調整ロック機能	19
低解像度の画面を表示した場合	24
電源ランプ	12
盗難防止用ロック	13

な ~ の

入力信号接続	45
2台のコンピュータをつなぐ	31
入力プライオリティ	18, 32

は ~ ほ

ビープ音	18
ビープ音設定	41
ピクチャー調整	18, 21
フェーズ	18, 21, 42
ブライトネス	18, 23
プリセットタイミング	46
ボーダー	18, 25
ポジション	18, 22

ま ~ も

メニューポジション	18
-----------	----

や ~ よ

用語集	42
-----	----

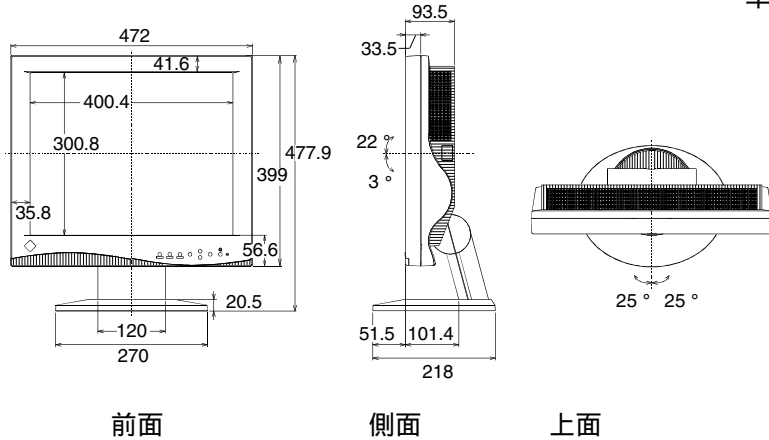
ら ~ ろ

リセット	18
レンジ調整	18, 23, 26

第13章 付録

外觀寸法

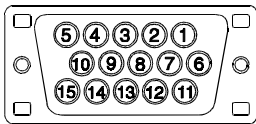
単位: mm



入力信号接続

D-SUB15 (ミニ) コネクタ

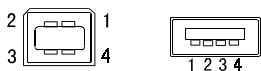
D-SUB15 (ミニ) コネクタには下表の信号が入力されます。



ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	赤	6	赤グランド	11	(10ピンとショート)
2	緑または緑+ コンポジットシンク	7	緑グランド	12	データ (SDA)
3	青	8	青グランド	13	水平同期または 水平/垂直 コンポジットシンク
4	グランド	9	/	14	垂直同期
5	/	10	グランド	15	クロック (SCL)

USB ポート

(USB Revision1.1 による)



シリーズ B
コネクタ

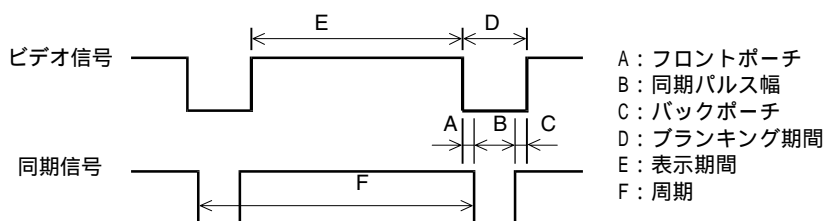
シリーズ A
コネクタ

接点番号	信号名	備考
1	VCC	ケーブル電源
2	- Data	シリアルデータ
3	+ Data	シリアルデータ
4	Ground	ケーブルグランド

プリセットタイミング

工場出荷時に設定されているビデオタイミングは以下のとおりです。

表示モード	ドット クロック		極性	周波数		A: フロントポーチ
				水平: kHz	垂直: Hz	
VGA 640 x 480	25.175 MHz	水平	負	31.468		0.636 / 16
		垂直	負	59.941		0.318 / 10
VGA 720 x 400	28.322 MHz	水平	負	31.468		0.636 / 18
		垂直	正	70.087		0.381 / 12
Macintosh 640 x 480	30.24 MHz	水平	負	35.00		2.116 / 64
		垂直	負	66.67		0.086 / 3
Macintosh 832 x 624	57.28 MHz	水平	負	49.73		0.559 / 32
		垂直	負	74.55		0.020 / 1
Macintosh 1152 x 870	100.0 MHz	水平	負	68.68		0.320 / 32
		垂直	負	75.06		0.044 / 3
Macintosh 1280 x 960	126.2 MHz	水平	負	74.763		0.190 / 24
		垂直	負	74.763		0.013 / 1
VESA 640 x 480	31.5 MHz	水平	負	37.86		0.508 / 24
		垂直	負	72.81		0.026 / 9
VESA 640 x 480	31.5 MHz	水平	負	37.5		0.508 / 16
		垂直	負	75.00		0.027 / 1
VESA 640 x 480	36.0 MHz	水平	負	43.27		1.556 / 56
		垂直	負	85.01		0.023 / 1
VESA 800 x 600	36.0 MHz	水平	正	35.16		0.667 / 24
		垂直	正	56.25		0.028 / 1
VESA 800 x 600	40.0 MHz	水平	正	37.88		1.000 / 40
		垂直	正	60.32		0.026 / 1
VESA 800 x 600	50.0 MHz	水平	正	48.08		1.120 / 56
		垂直	正	72.19		0.770 / 37
VESA 800 x 600	49.5 MHz	水平	正	46.88		0.323 / 16
		垂直	正	75.00		0.021 / 1
VESA 800 x 600	56.25 MHz	水平	正	53.674		0.569 / 32
		垂直	正	85.061		0.019 / 1
VESA 1024 x 768	65.0 MHz	水平	正	48.36		0.369 / 24
		垂直	正	60.00		0.062 / 3
VESA 1024 x 768	75.0 MHz	水平	正	56.48		0.320 / 24
		垂直	正	70.07		0.053 / 3
VESA 1024 x 768	78.75 MHz	水平	正	60.02		0.203 / 16
		垂直	正	75.03		0.017 / 1
VESA 1024 x 768	94.5 MHz	水平	正	68.68		0.508 / 48
		垂直	正	85.0		0.015 / 1
VESA 1280 x 1024	108.0 MHz	水平	正	63.98		0.444 / 48
		垂直	正	60.02		0.016 / 1
VESA 1280 x 1024	135.0 MHz	水平	正	79.97		0.119 / 16
		垂直	正	75.02		0.013 / 1
VESA 1280 x 1024	157.5 MHz	水平	正	91.14		0.406 / 8
		垂直	正	85.02		0.011 / 1
VESA 1600 x 1200	162.0 MHz	水平	正	75.00		0.395 / 64
		垂直	正	60.00		0.011 / 1
VESA 1600 x 1200	175.5 MHz	水平	正	81.25		0.365 / 64
		垂直	正	65.00		0.012 / 1
VESA 1600 x 1200	189.0 MHz	水平	正	87.50		0.339 / 64
		垂直	正	70.00		0.011 / 1
VESA 1600 x 1200	202.5 MHz	水平	正	93.75		0.316 / 64
		垂直	正	75.00		0.011 / 1
WS 1152 x 900	94.200 MHz	水平	コンポジット シンク、負	61.974		0.425 / 40
		垂直	コンポジット シンク、負	66.141		0.032 / 2
WS 1152 x 900	107.50 MHz	水平	コンポジット シンク、負	71.858		0.223 / 24
		垂直	コンポジット シンク、負	76.202		0.028 / 2



B: 同期パルス幅	C: バックボーチ	D: ブランキング期間	E: 表示期間	F: 同期
水平: μs / ドット, 垂直: ms / ライン				
3.813 / 96	1.907 / 48	6.356 / 160	25.442 / 640	31.778 / 800
0.054 / 2	1.048 / 33	1.430 / 45	15.254 / 480	16.683 / 525
3.813 / 108	1.907 / 54	6.356 / 180	25.422 / 720	31.778 / 900
0.064 / 2	1.111 / 35	1.556 / 49	12.712 / 400	14.268 / 449
2.116 / 64	3.175 / 96	7.407 / 224	21.164 / 640	28.571 / 864
0.086 / 3	1.114 / 39	1.286 / 45	13.714 / 480	15.000 / 525
1.117 / 64	3.911 / 224	5.586 / 320	14.524 / 832	20.111 / 1152
0.060 / 3	0.784 / 39	0.865 / 43	12.549 / 624	13.414 / 667
1.280 / 128	1.440 / 144	3.040 / 304	11.520 / 1152	14.560 / 1456
0.044 / 3	0.568 / 39	0.655 / 45	12.667 / 870	13.322 / 915
1.204 / 152	1.838 / 232	3.233 / 408	10.143 / 1280	13.376 / 1688
0.040 / 3	0.482 / 36	0.535 / 40	12.841 / 960	13.376 / 1000
1.270 / 40	3.810 / 128	5.587 / 192	20.317 / 640	26.413 / 832
0.079 / 3	0.528 / 28	0.634 / 40	12.678 / 480	13.735 / 520
2.032 / 64	3.810 / 120	6.349 / 200	20.317 / 640	26.667 / 840
0.080 / 3	0.427 / 16	0.533 / 20	12.800 / 480	13.333 / 500
1.556 / 56	2.222 / 80	5.333 / 192	17.778 / 640	23.111 / 832
0.069 / 3	0.578 / 25	0.670 / 29	11.093 / 480	11.764 / 509
2.000 / 72	3.556 / 128	6.222 / 224	22.222 / 800	28.444 / 1024
0.057 / 2	0.626 / 22	0.711 / 25	17.067 / 600	17.778 / 625
3.200 / 128	2.200 / 88	6.400 / 256	20.000 / 800	26.400 / 1056
0.106 / 4	0.607 / 23	0.739 / 28	15.840 / 600	16.579 / 628
2.400 / 120	1.280 / 64	4.800 / 240	16.000 / 800	20.800 / 1040
0.125 / 6	0.478 / 23	1.373 / 66	12.480 / 600	13.853 / 666
1.616 / 80	3.232 / 160	5.172 / 256	16.162 / 800	21.333 / 1056
0.064 / 3	0.448 / 21	0.533 / 25	12.800 / 600	13.333 / 625
1.138 / 64	2.702 / 152	4.409 / 248	14.222 / 800	18.631 / 1048
0.056 / 3	0.503 / 27	0.578 / 31	11.179 / 600	11.756 / 631
2.092 / 136	2.462 / 160	4.923 / 320	15.754 / 1024	20.677 / 1344
0.124 / 6	0.600 / 29	0.786 / 38	15.880 / 768	16.666 / 806
1.813 / 136	19.20 / 144	4.053 / 304	13.653 / 1024	17.707 / 1328
0.106 / 6	0.513 / 29	0.673 / 38	16.599 / 768	14.272 / 806
1.219 / 96	2.235 / 176	3.657 / 288	13.003 / 1024	16.660 / 1312
0.050 / 3	0.466 / 28	0.533 / 32	12.795 / 768	13.328 / 800
1.016 / 96	2.201 / 208	3.825 / 352	10.836 / 1024	14.561 / 1376
0.044 / 3	0.524 / 36	0.582 / 40	11.183 / 768	11.765 / 808
1.037 / 112	2.296 / 248	3.778 / 408	11.852 / 1280	15.630 / 1688
1.037 / 3	0.594 / 38	0.656 / 42	16.005 / 1024	16.661 / 1066
1.067 / 144	1.837 / 248	3.022 / 408	9.481 / 1280	12.504 / 1688
0.038 / 3	0.485 / 38	0.525 / 42	12.804 / 1024	13.329 / 1066
1.016 / 160	1.422 / 224	2.844 / 448	8.127 / 1280	10.971 / 1728
0.033 / 3	0.483 / 44	0.527 / 48	11.235 / 1024	11.761 / 1072
1.185 / 192	1.877 / 304	3.457 / 560	9.877 / 1600	13.333 / 2160
0.040 / 3	0.613 / 46	0.667 / 50	16.000 / 1200	16.667 / 1250
1.094 / 92	1.732 / 304	3.191 / 560	9.177 / 1600	12.308 / 2160
0.037 / 3	0.566 / 46	0.615 / 50	14.769 / 1200	15.385 / 1250
1.016 / 192	1.608 / 304	2.963 / 560	8.466 / 1600	11.429 / 2160
0.034 / 3	0.526 / 46	0.571 / 50	13.714 / 1200	14.286 / 1250
0.948 / 192	1.501 / 304	2.765 / 560	7.901 / 1600	10.667 / 2160
0.032 / 3	0.491 / 46	0.533 / 50	12.811 / 1200	13.333 / 1250
1.359 / 128	2.123 / 200	3.907 / 368	12.229 / 1152	16.136 / 1520
0.065 / 4	0.500 / 31	0.597 / 37	14.522 / 900	15.119 / 937
1.265 / 136	1.712 / 184	3.200 / 344	10.716 / 1152	13.916 / 1496
0.111 / 8	0.459 / 33	0.598 / 43	12.525 / 900	13.123 / 943

接続されるコンピュータの種類により表示位置などがずれ、ScreenManagerで画面の調整が必要になる場合があります。

上記以外の信号を入力した場合は、ScreenManagerで画面の調整をおこなってください。ただし、調整をおこなっても画面を正しく表示できない場合があります。

インターレースの信号は、ScreenManagerで調整をおこなっても画面を正しく表示することができません。



Congratulations! You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

You will find a brief summary of the environmental requirements met by this product on the right. The complete environmental criteria document may be ordered from:

►TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07, Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: ►<http://www.tco-info.com/>

Environmental Requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

►The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses.

►The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses.

►The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

►The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning.

►The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.



このたびTCO'99 認証製品をお買い求めいただきました皆様はきわめて良識のある方々であり、私どもTCO'99にとりまして喜ばしいことです。皆様がお選びになった製品はプロフェッショナルコースのために開発されたものです。また、この製品をお買い求めいただいたことで、皆様は、環境への負担を軽減すること、そして環境に適合した電子製品をさらに発展させることに貢献されたことになるのです。

なぜ私どもはコンピュータ及び周辺機器に環境ラベルを貼っているのでしょうか？

今、多くの国では、環境ラベルを貼ることが品物およびサービスの、環境への適合を促進するための確立された方法となっています。コンピュータとその他の電子機器に関して言えば、製品そのものと、さらにそれらを製造する工程の中で環境に有害な物質が使用されていることが主な問題です。大部分の電子機器は満足のいく方法でリサイクルすることができないため、環境にダメージを与える可能性を持った物質の殆どは遅かれ早かれ自然界に入り込んでいってしまいます。

この他にも、コンピュータにはエネルギー消費レベルといった問題があります。この問題は、労働環境(内的)と自然環境(外的)という二つの側面から重要になってきています。発電方式は全て環境に対し悪影響(例えば、酸性放出口、気候に影響を与える放出口、放射性廃棄物など)をもたらすため、エネルギーを節約することはきわめて重要なことです。オフィスで使用されている電子機器はしばしば作動状態のまま放置されるため、莫大な量のエネルギーを消費していることとなります。

TCO'99 ラベルは何を意味しているのでしょうか？

この製品は、パーソナルコンピュータの国際環境ラベルを提供するTCO'99の要求事項を満たしています。このラベリング計画は、TCO(スウェーデン労働者組合)、Svenska Naturskyddsföreningen(スウェーデン環境保護団体)、Statens Energimyndighet(スウェーデンエネルギー局)による共同プロジェクトです。

TCO'99承認の要求事項は、環境、エルゴノミクス、有用性、電磁界放射、エネルギー消費、電気的安全性、火災に対する安全性など、さまざまな領域にわたっています。

TCO'99は、環境の項目では、重金属、臭素や塩素を含む難燃材、CFC(フロン)、塩素系溶剤などの含有および使用を制限することを課しています。ラベルが貼られた製品はリサイクルへの備えができていなくてはなりませんし、ひいては、製造者は実践していく場、すなわち所在国において環境保護にどのように対処するかの方針を持つことを余儀なくされるのです。

またエネルギーの項目では、コンピュータやディスプレイが一定時間使用されない場合、所定の時間が経過した後、それらの消費電力を一段階またはそれ以上の複数段階を経て低いレベルまで節減することを要求しています。但し、再び使用する際、そのコンピュータはユーザーにとって不便のない程度の時間内で復帰することとなっています。

このラベルのついた製品は、例えば電磁界の低減、エルゴノミクス(身体面および視覚面)、有用性など環境に関して、厳しい要求事項を満たしていなければなりません。

この製品が満たしている環境要求事項の概略を右に示してあります。環境基準文書全文は下記宛てに要求することができます。

▶TCO Development Unit
S-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07, Email: (Internet): development@tco.se

TCO'99の認証ラベリング製品に関する最新情報は、インターネットで下記のアドレスにアクセスして入手することができます。▶<http://www.tco-info.com/>

環境保護要求

難燃剤

難燃剤はプリント基板やケーブル、ワイヤ、キャビネット、コネクタに含まれています。これらは発火を防ぎ、少なくとも燃焼を抑えるために使用されます。コンピュータケースに使用されているプラスチックの30%までが、難燃物質によってできている場合もあります。難燃剤の多くは臭素系あるいは塩素系であり、これらの難燃剤は他の環境有害物質群、PCBとも関わりがあります。臭素系、塩素系難燃剤とPCBは、生体蓄積*の作用により魚を食料とする鳥類や哺乳類の繁殖に与えるダメージを含む、健康状態への深刻な影響を引き起こすと考えられています。難燃剤は人体内の血液にも発見されており、研究者達は胎児の成長障害の可能性を懸念しています。

▶TCO'99は25g以上のプラスチック部品には有機結合した塩素や臭素を含む難燃剤が含まれていないよう要求しています。難燃剤のプリント板への使用は代用となる材料がないため認められています。

カドミウム**

カドミウムは、再充電式電池やある種のコンピュータディスプレイの蛍光体に含まれています。カドミウムは神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。

▶TCO'99は電池、ディスプレイの蛍光体、ディスプレイに使用されている電気・電子部品にはカドミウムが一切含まれないよう要求しています。

水銀**

水銀は、電池、継電器、スイッチに含まれていることがあります。水銀は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。

▶TCO'99は電池には水銀が一切含まれないよう要求しています。また、ラベルを貼られた製品に使用されている電気・電子部品には、水銀が一切含まれないよう要求しています。

CFC(フロン)

▶TCO'99はCFCならびにHCFCを製品の製造過程や、組み立ての際に使用しないよう要求しています。CFC(フロン)はプリント基板を洗浄する際に使用されることがあります。CFCはオゾン層を分解し、成層圏のオゾン層にダメージを与えます。その結果、地表に届く紫外線が増加し、例えば、皮膚がん(悪性黒色腫)になる危険性などが高まります。

鉛**

鉛は、CRT、ディスプレイのスクリーン、半田やコンデンサに含まれています。鉛は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると鉛中毒を引き起こします。

▶鉛の代替物質はまだ開発されていないため、TCO'99は鉛の含有を認めています。

* 生体蓄積とは、生き物の体内に蓄積することを指します。

** 鉛、カドミウム、水銀は生体に蓄積する重金属です。

MEMO

アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。エイゾーサポート一覧は裏表紙に記載してあります。

保証書・保証期間について

この商品には保証書を別途添付しております。

保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

お買い上げ後、保証書に付属している「3年間保証登録カード」に必要事項を記入し、保証書と切り離して必ずご返送ください。

保証期間は、お買い上げの日より3年間です。

当社では、この製品の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造終了後、最低5年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

保証期間中の場合

保証書の規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。

保証期間を過ぎている場合

お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

お名前・ご連絡先の住所・電話番号/FAX番号

お買い上げ年月日

販売店名

モデル名

製造番号

(製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。例)S/N 12345678)

使用環境

(コンピュータ/グラフィックスボード/OS・システムのバージョン/表示解像度など)
故障または異常の内容(できるだけ詳しく)